

2010
1

国際会長テーマ

Move to Grow

エバハルト J. ヴィルフス



今月の
特集

新年のあいさつ アジアフォーラム

ガバナーテーマ

「過ぎ^こ来し方の点検と未来へ向けての前進を」

アクティビティスローガン

「私達でしかできない奉仕」

クリーンエネルギー・エコロジー自動車工場 見学会報告

地区環境保全委員長
田 聡

2009年12月11日地区環境保全委員会の企画で標記工場見学会を実施致しました。

見学会場は、三重県鈴鹿市「ホンダ鈴鹿製作所」です。

リーマンショック以来、世界中で自動車販売台数が激減する中、トヨタ「プリウス」、ホンダ「インサイト」等を代表とする国産ハイブリッドカーは、数ヶ月の納車待ちと好調を維持しております。

これは燃費の良さだけで売れているのではなく、地球温暖化問題や低炭素社会に対する国民の意識が高くなった結果でもあると思われます。

当委員会では、環境に対して企業の取り組む姿を目で見て感じて頂きたく、この「クリーンエネルギー・エコロジー自動車工場見学会」を企画致しました。

折悪く雨の中、午前10時に京都駅八条口から当委員会でチャーターしたバスにて佐藤ガバナー以下38名、昨年2月に完成した新名神高速道路を利用して「ホンダ鈴鹿製作所」に向かいました。途中、関のドライブインにてご用意した昼食をアルコール抜きで召し上がって頂きました。（フンパツして少し豪華な食事をご用意致しました。）

予定通り午後1時過ぎに工場に到着を致しました。ホンダ鈴鹿製作所では自動車パーツリサイクルと低炭素車の研究の粋を込めた「インサイト」の製造を行っており、その説明を工場担当者よりレクチャーを受け、またDVDにて資料映像を観させて頂きました。（約30分）

その後、全員2列に並び、担当女性スタッフの案内で自動車製造工場内へ入り自動車の組立ラインを見させて頂きました。「インサイト」だけでなく多くの車種の製造を行っており、その緻密な連携作業に驚嘆致

しました。

騒音の中、数メートル先を組立中の車がラインを流れていく様子をガラス越しでなく、生で見させて頂き、細かいところまで環境に配慮されていることに企業の取り組む姿勢を目で見て感じて頂けたのではないかと思います。

グローバル企業の工場を見学する機会はなかなかありませんが、この工場見学は全国から見学希望者が殺到しており数ヶ月前に申し込みをしてようやく日と時間決定したような次第でした。

約40分の工場見学の後、頂いた記念の「インサイト」帽子を被って工場を後にしました。

雨が上がり、予定より30分以上早く京都駅に到着致しました。

ガバナー公式訪問の全行程を終えられた翌日の企画で、大変お疲れの佐藤ガバナー始め地区役員皆様、遠くからご参加のライオンメンバーの皆様に深く感謝申し上げます。

後になりましたが地区環境保全委員会副委員長杉谷孝夫L、木村一夫L、キャビネット運営委員今井真正L、キャビネットAS高橋様、朝早くから本当にお世話になりました。心より御礼申し上げ、地区環境保全委員会工場見学会のご報告とさせて頂きます。有難うございました。



Lions Times

ザ・ライオンタイムズ（335-C地区機関紙）

発行日◆2010年1月20日

発行者◆ガバナー 佐藤 義彦

発行◆ライオンズクラブ国際協会335-C地区PR・情報委員会

編集者◆PR・情報委員長 佐竹 不二郎(京都醍醐LC)

事務局◆〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路

リーガロイヤルホテル京都3F 364号室

TEL.(075)344-0258

FAX.(075)344-0277

編集後記

今回、第2回キャビネット会議から始まり第22回国際平和ポスターコンテスト・第48回東洋東南アジアフォーラム（タイ バタヤ）等数多くの行事が行われました。

複合地区国際平和ポスターコンテスト審査会においては、335-C地区から最優秀賞が撰ばれるという嬉しいニュースも飛び込んできました。

ご協力頂いた各地区・学校関係の方々、そして子供達に感謝し心よりお礼申し上げます。

ライオンタイムズでは、各クラブ様のアクティビティと情報、そして各ライオンズ様の広告をお待ちしております。

皆様のご協力をお願い申し上げます。

PR・情報副委員長 若原邦弘（奈良LC）

副委員長 廣川 和子（京都チェリーLC） 廣瀬 健一（園部LC）

長尾富士夫（彦根LC）

若原 邦弘（奈良LC）

担当運営委員 藤澤 欣也（京都LC）

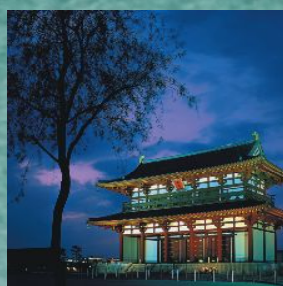
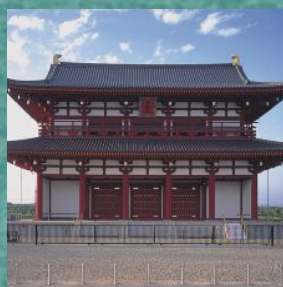
◆インターネットホームページ <http://www.335c.com/> ◆Eメールアドレス lions@skyblue.ocn.ne.jp

50

周年記念



奈良ライオンズクラブ C.N!



2010.2.20 (土)
なら 100 年会館
ホテル日航奈良



せんとかん
平城遷都 1300 年祭



GOVERNOR

2010

1

将来の国際会長候補を.. 育成しよう.. 一若手会員を地区役員に..



ライオンズクラブ国際協会
335-C地区ガバナー

佐藤 義彦

ライオンの皆様方におかれましては、2010年の新年をお健やかに迎えにいられたこととお慶び申し上げます。小生も71回目の新春をささやかにではあるものの、無事に迎えることができました。2年前のお正月を振り返ってみると、その当時にはまったく想像もしていなかった立場で、この新年を迎えることになりました。小生にとってはとても光栄なことであり、ご支援を賜りました335-C地区の皆様方にあらためて心からの感謝を申しあげたいと存じます。本当にありがとうございました。

地区ガバナーとして国際協会の年次大会と東洋東南アジアフォーラムに参加して、小生は、335-C地区から将来ぜひ国際会長を出さなければならぬと強く考えるに至りました。国際会長を最近擁立した国と過去約30年間にわたって出していないわが国との間における立場の違いをまざまざと見せ付けられ、国際会長を出すことが何よりもライオンズクラブの活性化に繋がることを実感させられたからです。

国際会長に選任されるには国際理事を、国際理事となるには地区ガバナーを経験しなければなりません。現在の国際会長は、1942年の生まれですから、67歳か68歳で国際会長に就任されています。地区ガバナーをされていたのは何時のときなのかは存じませんが、遅くとも50歳代だったのではないのでしょうか。ところが、335-C地区で現在名誉顧問をお願いしている元地区ガバナーの方々のうちで、50歳代で地区ガバナーに就任されたのは、当時56歳であられた福井正憲名誉顧問一人だけであります。

当地区では、所属クラブにおいて会長をはじめとする重要役員を経験した後に地区役員として出向するという慣行らしいものが存在しているように小生には思われます。しかし、およそライオンメンバーに相応しいとして招聘した方々にとって、入会5年も経つのに地区の仕事は荷が重いということがありうるでしょうか。今期の地区運営委員は、次期幹事候補者を除く5名のうち3名が入会5年以内の方々であります。小生が一昨年の秋から昨年の春にかけて当時のリジョンチェアパーソンや会長様方に今期の地区役員のご推薦をお願いした折に、できるだけ若いライオンの方々をご推薦頂きたいとお願ひしたのも、このような事情によるものであります。このようにして推薦していただいた地区役員の方々は、立派に仕事をこなしていただいております。もしも地区運営に何らかの故障が生じているとしたら、それはすべて至らない小生の運営に起因するものであり、地区役員様方の責任でないことは明らかです。

ライオンズクラブのメンバーは誰もが役職を担わなければならないという原則は、所属クラブについてのみ妥当するものではなく、地区についても同じように妥当する原則であると考えます。若くて優秀なライオンにはぜひ地区でも活躍していただき、今すぐとは言わないまでも近い将来には、若いガバナーとして、そしてまた国際会長として活躍して欲しいものだと思っています。



第48回 OSEAL フォーラム in タイ・パタヤ

例年より遅い紅葉の中にも確実に冬の足音が近づいている日本から一転、常夏の国タイ・パタヤへと一行は無事に到着しました。

2日目は、トロピカル・パークランドと呼ばれるほど緑豊かなロイヤルクリフビーチリゾート内にあるPEACHホールにて、OSEAL各国から6,000名余り(内、日本からは2,200名強)の参加者が集まり、開会式が盛大に行われました。引き続き、10月12年度国際理事候補者L・山浦の紹介が行われたジャパンレセプションは、南国らしく屋外(プールサイド)で開催され、夕陽をバックにすがすがしい潮風も受けて、参加者は非常に心地よくしかもオープンな雰囲気の中で友好を深め合っていました。

そして、当日の午後7時から恒例の335-C地区ガバナー晩餐会が、今年10月にオープンしたばかりのホリディンホテルに場所を移し開催され、約50名の参加をいただきタイ伝統舞踊も楽しみながら、約2時間食事に会話にと会場は大いに盛り上がりました。

3日目は、久しぶりに日本語セミナーがLCIF(視力ファースト事業)をテーマに基調講演とパネルディスカッション形式で開催されました。アルバート・ブランドル前国際会長・LCIF理事長も挨拶に駆け付け、LCIFに対する日本の貢献度の評価と世界的広がりへの決意を述べられるなど、参加者は少なかつたですが非常に有意義な内容でした。

さらに、午後7時半からはエバハルトJ・ヴィルフス国際会長晩餐会がPEACHホールにて開催されました。国際会長賞(GINGKO Awards)を受賞した全盲少女によるピアノ独奏(唱)には、参加者一同非常に感動いたしました。ただ、例年のことながら、開始時間が大幅に遅れ、会食の途中には半数の参加者が退席している状況であり、今後の改善を期待したいものです。

4日目は最終日。10時半から閉会式が開催されました。今回は予想以上に参加者が多かったようで急遽補助椅子を追加していましたが、例年の寂しさとは一転非常に賑やかな式典になりました。そして、第49回OSEALフォーラム(台湾・高雄)での再会を誓いながら会場を後にしました。

相変わらず厳しい経済情勢や新型インフルエンザの流行にもかかわりませずご参加いただきました皆様には厚く御礼申し上げますと共に、オーストラリア・シドニー国際大会には多数ご参加いただきますことを併せてお願い致します。



国際会長エバハルトJ・ヴィルフス御夫妻



開会式

開会式L佐藤ガバナー入場



L佐藤ガバナー堂々の御紹介



コンベンションセンター入口



ライオンズクラブ国際協会335-C地区

* 第48回 OSEAL フォーラム in タイ・パタヤ *



Ｌ杉本国際理事のごあいさつ



ジャパン・
レセプション



ガバナーＬ佐藤 満面の笑み



ジャパンレセプション



第2副地区ガバナーＬ足立御夫妻



ガバナー晩餐会風景



第1副地区ガバナーＬ奥村

335-C地区
ガバナー晩餐会



335-C地区ガバナー晩餐会で
Ｌ佐藤のごあいさつ



元協議会議長Ｌ八嶋



ライオンズクラブ国際協会335-C地区

* 第48回 OSEAL フォーラム in タイ・パタヤ *



開会式

ジャパンレセプションにて
国際会長のごあいさつ



国際会場
歓迎晩餐会

A、B地区ガバナー

* IT 講習会 *

◆日 時 平成21年11月11日(水)
平成21年11月17日(火)
平成21年11月19日(木)

◆場 所 舞鶴市商工観光センター
リコー関西株式会社 研修室
リコー関西株式会社 研修室

各クラブのアシスタントの皆様を対象に開催させていただいておりますIT講習会も今年で4年目を迎えることとなりました。本年度は、サバンナ本体を335-C地区の連動型へとすることで、事務の効率化を図っていただくことに目的があります。この作業について、335複合地区では、A地区においては、すでに導入済で、D地区においては、導入に向けて準備中です。そしてB・C地区は年内完了ということで進めております。

そこで、今回のIT講習会では、毎月報告いただいております、マンスリー報告をサバンナに一本化することに伴い、サバンナの入力方法をはじめ、報告の方法までの一連の流れをしっかり理解していただけることを目的として講習を実施しました。今回は、できる限りパソコンにふれてもらいながら講習していただけるよう、一人一台のパソコンを準備させていただきました。参加者の皆さんは、非常に積極的に取り組んでいただき、参加者の多くの意見や質問から、ITに対するレベルや意識の高さにあらためて驚かされました。

今後、サバンナも現在利用いただいている、WM MRへ、eMMRとして一本化へ向けて進む方向で動いております。IT委員会といたしましては、また詳しいことが分かり次第、ご連絡させていただくとともに、これに伴う講習会を実施させていただきたいと思っております。そして、同時にこの講習会を通じて、各アシスタントの皆さんの交流や情報交換の場としてご活用いただければと考えております。

お忙しい中、多数ご参加いただきましたことお礼申し上げます。
ありがとうございます。

IT委員長 杉山 大門



舞鶴会場



京都會場



京都會場

* 第22回国際平和ポスターコンテスト展示会 *

都場 京会

第22回国際平和ポスターコンテスト展示会が、好天に恵まれ七五三詣りにぎわう京都岡崎にある会場で盛大に開催された。

10:00より佐藤ガバナーの挨拶のあと畑地区キャビネット幹事、リジョンチェアパーソン等によるテープカットで開幕した。開幕と同時に待ちかねた親子連れが途切れることなく入場された。京都、滋賀、奈良の各クラブより提出された498点の作品の中から、自分の描いた作品を探し出し写真を撮る親子のほほえましい光景や、遠くから来られ「多くの作品が見られてよかった。来年は賞がもらえるようがんばる。」との子供たちの声を聞いて主催者として大変嬉しい一日であった。

前日の準備にあたり、地区PR・情報委員長・佐竹が所属する京都醍醐LCの多数のメンバーにご協力いただきました。お礼申し上げます。



地区PR・情報副委員長

廣瀬 健一

賀場 滋会

とき 11月22日 10:00~16:00
ところ ビバシティ彦根(ショッピング&ミューズメントセンター)

第22回国際平和ポスターコンテスト展示会(滋賀会場)が彦根市にあるビバシティ彦根で開催された。

彦根ライオンズクラブPR委員長の司会により、7Rリジョンチェアパーソン・福永宣弘、地区PR情報委員長・佐竹二郎のポスター展開催の主旨等ご挨拶があり7Rリジョンチェアパーソン、7R、1Z、2Z各ゾーンチェアパーソン、地区PR情報委員長、副委員長、地区運営委員、彦根ライオンズ会長のテープカットが行われた。

今年の会場は、大きなショッピングセンターのセンターモールで場所柄も良く10時開催と同時に買物客の方々等びっくりする程多勢な方に鑑賞され終日説明やご質問にお答えして大変に忙しい一日でした。

当日ポスター展に便乗して滋賀地区の各ライオンズクラブの存在も充分にPRさせていただきました。

この展示会には彦根ライオンズクラブのメンバー多数に前日の準備から当日の終了、撤収迄すべて多大なご協力をいただき感謝いたしております。



地区PR情報副委員長 長尾

良場 奈会

第22回国際平和ポスターコンテスト展示会(奈良会場)が平成21年11月29日奈良市マーチャンドシードセンターにて開催されました。

最初に、ライオンズクラブ国際協会335-C地区ガバナー・佐藤義彦のあいさつと地区役員によるテープカットが行われました。

テーマ『The Power of Peace』
(平和を生み出す力)

このテーマを予想以上の表現力で子供達が色々な角度から考えて描いてくれました。

子供達の色の使い方が年々良くなっていることを感じながら大人顔負けの作品に脱帽するばかりでした。

335-C地区8Rから最優秀地区ガバナー賞に8R2Z奈良西ライオンズクラブから推薦されました奈良市立清和小学校6年生の児嶋咲さん(12歳)が受賞され、9Rから最優秀第二副地区ガバナー賞を9R1Z橿原ライオンズクラブから推薦されました橿原市立耳成西小学校6年生の菅谷俊裕くん(12歳)が受賞されました。

菅谷俊裕くんの作品は、その後複合地区にて最優秀賞を受賞されました。

ご協力頂いた各地区・学校関係の方々、そして子供達に感謝し心よりお礼申し上げます。



* 335複合地区国際平和ポスターコンテスト審査会 *



12月2日(水) 大阪の「ホテルグランビア大阪」に於て複合PR・情報委員会開催の後、辻委員長より審査の方法等くわしくご説明があり、335複合地区ガバナー協議会議長、大村哲郎よりごあいさつを頂き、各A・B・C・D地区合計21点の作品を特別審査員4名等合計14名の審査員のもと厳粛のもと最優秀賞1点(C地区) 優秀賞4点(各A・B・C・D)地区より1点ずつ5点が選ばれました。そのうち最優秀賞については国際本部の方へ送られ審査の方へ進むと言う事である。

地区PR・情報委員長 佐竹 不二郎

* 第2回キャビネット会議 *

◆日 時 2009年11月5日(木)15時 ◆場 所 リーガロイヤルホテル京都

第2回キャビネット会議が地区役員58名、前年度地区役員5名の出席のもと開催されました。地区ガバナー佐藤義彦による開会ゴングで開会宣言。定数確認と出席者紹介の後、地区ガバナー佐藤義彦が開会挨拶し、続いて前地区ガバナー橋本隆夫が意義のある会議となる様にと挨拶されました。配布資料確認に続き地区ガバナー佐藤義彦が議長に選出されました。その後報告事項の検討、審議事項の審議へ会議は進行了しました。地区ガバナー佐藤義彦から報告事項として活動経過報告および年間主要行事予定報告、公式訪問報告と続きました。公式訪問については、ガバナー公式訪問例会前の懇談会で各クラブの会長や役員の意見を聞いたが、各クラブが大変努力をされているのに会員の減少や高齢化が進んでいると報告されました。その後、7項目の報告事項と8議案の議決了承が行われました。各報告事項で担当委員長より逐次、説明報告がされました。8議案の検討と議決了承の後、第1副地区ガバナー奥村啓二がYCEはホストファミリーがなく緊急事態であり、地区あげて協力してほしいと閉会挨拶されました。

キャビネット運営委員長 守口 文蔵



平成21年度麻薬・覚せい剤乱用防止運動京都大会

2010
1



定員700名の会場が満席に



大会参加者入場の様子



大会参加者に配布された大会資料や記念品



大会ポスター

11月8日(日) 13:00より、京都産業会館8Fシルクホールに於いて、「平成21年度麻薬・覚せい剤乱用防止運動京都大会」が開催されました。大会には、335-C地区ライオンズクラブメンバー150名、レオクラブメンバー60名に加え、京都府関係者・一般・大学生500名、合計約700名が参加し盛大に執り行われました。

義彦、京都府薬業団体連合会長 前川重信様、国際ソロプチミスト京都ーたちばな会長 荒川恵子様の7名が壇上に上がり参加者を迎え、主催者を代表して麻生京都府副知



「主催者挨拶」京都府副知事 麻生純氏

厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課 麻薬対策企画官 宿里明弘氏



第一部の「式典」では、主催者を代表して厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課麻薬対策企画官 宿里明弘様が、厚生労働大臣長妻昭様のメッセージを代読しました。



京都市立岡崎中学校吹奏楽部による演奏

の式典が終了いたしました。休憩をはさんで行われた第二部の「講演」では、はじめに京都市立岡崎中学校吹奏楽部による演奏が行われました。

続いて、ライオンズクラブ国際協会335-C地区ガバナーL佐藤義彦「大会宣言」が行われ、われわれライオンズクラブが行っている青少年指導育成活動についてご紹介があり、現在青少年によって薬物乱用が拡大している中、その教育活動に全力で取り組む旨の宣言が行われ、第一部



「大会宣言」ライオンズクラブ国際協会335-C地区地区ガバナーL佐藤義彦

●第一部 式典
●第二部 講演会等
●水谷修氏講演会
「さらば、哀しみのドラッグ」
～夜回り先生からのメッセージ～
●京都市立岡崎中学校 吹奏楽部演奏
●大阪税関麻薬探知大デモンストレーション

事がご挨拶をいたしました。つづいて行われた「厚生労働大臣感謝状贈呈」では、日頃から地域などにおいて薬物乱用防止活動を積極的に取り組み、京都府民の薬物乱用防止に貢献されてきた功績を称え、厚生労働大臣、または厚生労働省医薬食品局長から感謝状が贈呈されました。

●受賞者●
●厚生労働大臣感謝状 早瀬 孝一様
●厚生労働省医薬食品局長感謝状 大槻 成子様
●厚生労働省医薬食品局長感謝状 八尾 佳寛様

＊平成21年度麻薬・覚せい剤乱用防止運動京都大会＊

大阪税関監視部麻薬探知犬管理の皆様が登場、デモンストラクションを行う



続いて、大阪税関

大阪税関監視部麻薬探知犬管理の皆様が登場し、実際に麻薬探知犬のデモンストレーションが行われました。



大阪税関監視部麻薬探知犬管理の皆様が登場し、実際に麻薬探知犬のデモンストレーションが行われました。

夜回り先生こと水谷修先生により「さらば哀しみのドラッグ」夜回り先生からのメッセージ」という題目で講演会が行われました。

講演前には、以前から水谷修先生と親交のある、門川大作 京都市長がご挨拶し、これからも京都市として薬物乱用防止に取り組むことを約束しました。

講演会では、水谷

先生が「夜回り」をするきっかけとなった出来事、そしてそのきっかけ以来17年間にわたり、夜の世間から若者を救われたお話しをしていただきます。



薬物の恐ろしさについて
熱弁される水谷修先生

また、惜しくも関わって亡くしてしまった若者の出来事、またその出来事から学んだことなどをお話しいただきました。ドラッグを2つの言葉で表すと、「やるとやめられないもの」「やると捕まるもの」。ドラッグに関わった人のうち、1割が

〈水谷修 先生プロフィール〉

1956年に横浜に生まれ、少年期を山形にて過ごし、上智大学文学部哲学科卒業後は横浜市にて、長く高校教員として勤務される。教員生活のほとんどの時期、生徒指導を担当し、中・高校生非行・薬物汚染の問題に関わり、生徒の更生と、非行防止、薬物汚染の拡大の予防のための活動を精力的に行っておられる。また、若者たちから「夜回り」と呼ばれている深夜の繁華街のパトロールを通して、多くの若者たちとふれあい、彼らの非行防止と更生に取り組む一方、全国各地からのメールや電話による様々な子供たちからの相談に答え、子供たちの不登校や心の病、自殺などの問題に関わっておられ、その現場での経験をもとに専門誌や新聞、雑誌への執筆、テレビ、ラジオなどの出演、日本各地での講演などを通して、子供たちが今直面している様々な問題について訴えておられる。

死亡し、③割が水谷先生やダルク、医者の手によってなんとか生き延び、③割が逮捕され、残りの③割が行方不明となっているということ、「法律は守るためにある」「法律が我々を守ってくれる」という印象深いお話がありました。

さらに、我々一般市民にとって身近である市販薬の恐ろしさについてもお教えいただきました。そして、数多く参加していた学生などの若者たちに、命の尊さを理解して欲しい……と語りかけておられました。

「命は先祖からあずけられたもの、託されたもの」



左：ライオンズクラブ国際協会335-C地区
レオ・青少年指導委員長 L 森重雅彦
中：京都市長 門川大作氏
右：夜回り先生こと水谷修先生

の。命を次につなぐことが私たちの役目であること。命を決して粗末にしない。」ということを知り、熱弁されておられました。

最後には、講演を通じて出会った幸せな出来事を紹介し、いつかは日本中が優しさに満ち溢れていることを願い、講演が終了し、「平成21年度麻薬・覚せい剤乱用防止運動京都大会」は幕を閉じました。

ライオンズクラブ国際協会 335-1C 地区

レオ・青少年指導委員長 森重 雅彦

ニューリーダー研修会

◆日 時 2009年12月4日(金) ◆場 所 リーガロイヤルホテル京都

これからのライオンズクラブのニューリーダーとして活躍を期待される、各クラブで選ばれた入会2、3年の会員106名と各クラブ会長、指導力育成委員長など45名に集まっていた。地区ガバナー佐藤義彦始め元地区ガバナー杉山修、地区役員29名出席のもと、ニューリーダー研修会が開催されました。

地区指導力育成委員長福島義信の司会により開会の宣言の後、地区ガバナー佐藤義彦から研修会を意義のあるものにして、ニューリーダーになって自クラブだけでなく地区や日本ライオンズで活躍していただきたいと挨拶されました。

研修の最初に、名誉顧問・元地区ガバナー杉山修により、リーダーとしての5つの条件をテーマに力強い講演をいただきました。第1は熱意であり、大好きになり誇りがなければ熱意は出てこない。思いやりと愛と奉仕の心があれば、世界は極楽であり大好きになれると述べられました。人生には生き甲斐の仕事、安らぎの家庭、それに潤いの場があり感動を受け、世界を広くするライオンズクラブがこれに当てはまると述べられた。第2は知識であり、日本の歴史を知り、グローバルな考えを持つことであり、ぜひ国際大会、OSEALに参加して広い知識を持つといいと述べられた。第3は経験であ

り自クラブだけでなく他クラブや地区に出てほしいと述べられた。第4は判断力であり、現場を見て勇気を持って進んで行動しなければならぬと述べられた。第5は行動力であり、体力と説得力のある話術を持つことと述べられました。

講演の後、地区指導力育成委員長中嶋俊雄による討論会の説明が行われ、テーブルごとのグループ分けで討論会が始まりました。「リーダーとしての資質とは何か」「会員の意欲向上の手段について」「会員が退会したいと言ったらどうするか」「私の思うライオンズクラブとは」などの議題を選択し非常に熱心に討論されました。そして最後にテーブルごとに進行役より討論内容の発表が行われました。

討論会の後、地区指導力育成委員長西坂正三の司会により懇談会が行われました。第1副地区ガバナー奥村啓二の乾杯の発声により和やかに懇談が始まり、名刺交換もあり会員相互の親睦を深められました。最後にキャビネット幹事畑正高の挨拶により閉会となりました。

キャビネット運営委員長 守口 文蔵



クラブ便り

京都醍醐LC

空き缶リサイクル事業

11月8日京都市立醍醐小学校にて山科・

醍醐地域の小・中学校や地域団体の方々
が一年間道路や公園等に捨てられている
空き缶を回収をされ当日20数団体の方々が
各トラックに満載して何度も往復をされ
合計17万個の空き缶が回収されました。当
クラブではアルミ缶を一ヶ1.5円、スチー
ル缶を0.5円で買取りその資金で各団体が
色々な奉仕活動をされています。その事
業を当クラブでは十数年継続をしています
す。最近地球環境の問題が各方面でクロ
スアップされている中空缶をリサイクル
し又地域からゴミを無くし美しい街づく
りにも貢献していると思っています。



勸修寺ライトアップ

「恋の地・平安浪漫の路 in 勸修寺・隨
心院」と名うって山科区役所・京都醍醐
LC他諸団体共催で11月20日〜22日まで
講演会「玉の輿伝説にまつわるお話」

「京都橘大学によるミニコンサート」「紅
葉のライトアップ」等地域の方々に秋の
ひとときを満喫してもらう楽しいイベン
トを開催致しました。門川大作市長も参
加を頂き区民の方々と美しい庭園を視察
され大変感銘をされておりました。



京都醍醐ライオンズクラブ

会長 諸角 伸夫

八日市LC

少年少女少林寺拳法

八日市ライオンズクラブでは、さる11月8日(日)に、少年
少女少林寺拳法大会を開催しました。

秋晴れの天候に恵まれ、室内でも心地よいスポーツ日和のな
か、小学校1年から中学3年までの選手が元気に技を競い合
いました。昼食時にはメンバーが作ったトン汁を、父兄、選手、
審判など関係者全員で和気あいあいとおぼりました。

また少林寺拳法の試合後には、これも関係者全員が参加して、
ソフトバレーボールで気持ちよい汗をかきながら親交を深めま
した。

子供や父兄の充実した表情を見ると、今年度のクラブス
ローガン「我が町で、広げよう出会いと触れ合い、奉仕の輪」
を、実のあるものにしよという外村会長の熱い思いが、一歩
ずつ確実に実現している手ごたえを感じました。

当クラブでは、「教育」を大きな柱と位置づけ、今後もライ
オンズクエストへの教員の派遣や、当クラブのメイン事業であ
るビートルフェスタ(自然と命のサイクルを、1年がかりでク
ラブメンバーと子供と父兄で体験学習する事業の集大成)に一
丸となって取り組んでいきたいと思っています。



表彰式(7部門)



開会式



参加者全員の
ソフトバレー



少林寺拳法大会

クラブ便り

京都朱雀LC

心の支援！

重度障害者とともに交通安全啓発活動

当クラブ結成30周年記念事業として、11月3日（祝）上京警察署・上京地域交通安全活動推進委員のご協力のもと北野天満宮前交差点付近において重度障害者通所介護施設である「じゅらく」のみなさんと一緒に交通安全街頭啓発活動を行いました。当日は佐藤ガバナー始め多くの来賓も一緒に活動にご参加いただきました。

前日までの雨は上がったものの肌寒い気候になってしまい、参加者の体調が心配されました。重度障害者を持つみなさんが、車イスから通行人や自転車に乗る人へのテッシュや反射材配りという街頭活動はなかなか大変なことですが、「我々も社会参加ができるんだ」という気持ちで最後まで配り終えることができ、当クラブとしてもうまくサポートできたと思っております。そして、何よりも啓発グッズを受け取った人達や障害者を持ちながら頑張ってくれた彼らの笑顔が素敵でした。

また、彼ら自身が自信と勇気と行動することの大切さを感じてくれたらと思います。

最後になりましたが「じゅらく」の関係者のみなさまに心より敬意を払うとともに我々にとってもライオンズの精神を改めて認識できたアクティビティでした。

PR委員長 岡野 直臣



綾部LC

第24回綾部ライオンズクラブ旗争奪 京都北部少年サッカー大会

2009年10月24日（土）実施

京都府北部に新型インフルエンザの波が急激に押し寄せ、今大会が開催できるか懸念しておりましたが爽やかな秋空の下、選手全員が元気に参加して成功裏に終了したことは非常に嬉しく思っております。

大会は松全均会長の挨拶に始まり、綾部市教育委員会教育長 久木章平様の来賓のご挨拶を受け、菱田安里さんの力強い選手宣誓、大会委員長 細見勇史様の開始宣言により競技が始まりました。

午後は少し冷え込みましたが、寒さを跳ね返す熱のこもったプレイが続出し、大会は盛り上がりしました。

準決勝ではどちらもPK戦に持ち込まれるほど手に汗を握る接戦の末、修斉サッカースポーツ少年団Aチームが見事に勝利をおさめライオンズ杯を手にするになりました。

この大会のためにお世話になりました綾部市サッカー協会、関係者の皆様のご協力に感謝を申し上げて、以下の通り成績を報告いたします。

【成績結果】

- 優勝 修斉サッカースポーツ少年団A
- 準優勝 修斉サッカースポーツ少年団B
- 三位 綾部中筋サッカースポーツ少年団

青少年委員長 山田 昭



クラブ便り

京都洛南LC

Joint S&E Forum 人生、未来、いきいき語ろう

社会に飛び出す高校生に夢と希望を。
11月21日京都洛南ライオンズクラブ（第37期会長 高野惇／38名）は、今期で7回を迎える青少年育成事業の一環である「Joint S&E Forum」を実施しました。

この事業のタイトルには、高校生に社会を知り、人生、未来に夢をもって頑張ってもらいたいという思いから、Student（学生）とExecutive（経営者、執行部、役員）が一堂に会し語り合うという思いを込めました。

クラブ結成第31期に、高等学校コンソーシアム京都に共催を、京都府教育委員会・京都市教育委員会に後援をお願いして、京都市内の職業高校に協力を要請し、第一回目を開催してから、年々反響が大きくなり、今期7回目を迎えるクラブの青少年育成重要継続事業となっています。

今回も、府・市教育長を来賓とし、委員会職員・学校長・先生（30名）・ブラザークラブの会長・幹事さんを迎え、学生（6校・1200名）との語りの場を京都リサーチパークで開催致しました。

第一部は生徒たちの学習発表とメンバーの講演を行いました。「小さな生物が地球を救う！」増加する屋上緑化への警鐘！・「風洞実験より風力発電機の風車の設計」という環境をテーマにした発表や自動車科の生徒が発想を変え、京都らしく「移動式茶室の製作」コンピュータの「Javaプログラミング」で製作したゲームを披露、美術工芸の生徒は「フアッションショー」を繰り広げ、どれも私たちの世代とは違った感覚で勉強しているように思い関心しました。

「Attitude?」と題し積極的な精神力を持ちなさいと講演し、生徒達は感動をあらわに聞き入っていました。
第二部は1テーブル（生徒5名にクラブ会員名）で食事をしながら語り合いの場を持ちました。

将来、どんな仕事をしたいの？どんな夢をもっているのかな？家でお父さんお母さんと沢山話しますか？もう、就職先は決まったの？と質問をしたり、生徒からの、どうして社長になられたのですか？どんな苦労があったのですか？どんな社員を期待しますか？等の質問に答えたり…。

皆さん、夢を持ち続けることが大事です。いろんなことがあると思いますがくじけず努力することです。ワイワイガヤガヤの時間が過ぎ、「がんばれよ！」と送り出し、参加者全員にアンケートを提出して頂き終了致しました。



京都平安LC

「AED」50台を京都府警察本部に寄贈

会長スローガン

「生命を育み 命を守る 固い絆の誠の奉仕」
京都平安ライオンズクラブは、チャーターナイト50周年記念事業の一環として、11月13日、「AED（自動体外式除細動器 AED-2100）」を京都府警察本部に寄贈致しました。

三浦正毅会長はじめ10名の会員が出席し、京都府警察本部に於いて贈呈式が挙行されました。

三浦会長は、熊崎義純京都府警察本部長に「AED」を手渡し、「府民や京都を訪れた人たちの命を守ってほしい。」と話し、熊崎本部長は「万が一の事態には有効に活用させていただきます。」と述べられ、感謝状を頂戴致しました。

贈呈式後、姫野公安委員長も御出席のもと、「AED」の実演があり、なごやかに、当クラブ出席メンバーとの歓談の場が設けられました。

直後、熊崎本部長が各所轄の警察に「AED」使用許可の指令を出された事は記憶に新しい所です。

「AED」は京都市内の警察署、主な交番に1台ずつ設置されました。「AED」がその場に有り、使用する事により、人の命が救われたという事例は、近年よく耳にします。

公共施設や駅、病院、銀行等、設置場所は増えましたが、日本の警察署に「AED」が設置されている事が大変少ない事を知り、チャーターナイト50周年を機に記念事業として「AED」50台を京都府警察本部に寄贈させて頂きたい旨を申し出、快諾されました。

ライオンズクラブから「AED」を警察署に寄贈するというのも、日本国内で初めてとお聞きしました。

部品に至るまでオール国産というのは初めての製品で、最新の優れものです。今後、この「AED」により、尊い命が守られる事を心から祈り、奉仕の喜びの報告と致します。

50周年実行委員会
アクティビティ部会長 石田 とし子





新会員の紹介

おめでとうございます

2010

1



L 西川 克巳
(S. 36年11月19日生)

京都乙訓L・C

(株)西川組
取締役
建設業



L 関 崇男
(S. 37年7月25日生)

京都みやこL・C

ホテルモントレ(株)
営業本部・次長
ホテル業



L 田中 栄司
(S. 26年6月2日生)

京都ときわL・C

農業



L 三双 敏郎
(S. 43年9月4日生)

京都賀茂L・C

三双染工有限会社
取締役
マンション経営



L 池端 典子
(S. 43年2月26日生)

京都西L・C

(株)池端法衣店
筆頭株主



L 上田加奈子
(S. 44年8月19日生)

京都城南L・C

スナック 架菜
代表者
飲食業



L 鈴木 英人
(S. 42年11月1日生)

京都城南L・C

(有)英建設
代表取締役
建設業



L 吉永 達哉
(S. 39年9月22日生)

京都城南L・C

(株)ミキ興産
代表取締役
商社



L 田中 裕之
(S. 38年11月1日生)

京都城南L・C

有限会社 タナカ石油サービス
代表取締役
石油販売



L 阿部 倫士
(S. 35年6月13日生)

京都城南L・C

有限会社 阿部商店
代表取締役
運送業



L 小倉 博
(S. 31年8月5日生)

大津L・C

(有)ニシキ製作所
代表取締役
鉄工業



L 大西 壽子
(S. 21年11月16日生)

大津L・C

三協電気工業(株)
取締役
電気設備工事



L 野々口一孝
(S. 34年10月2日生)

園部L・C

(株)野々口工務店
代表取締役
建築業



L 中村 英夫
(S. 50年6月27日生)

京都城南L・C

有限会社 中央パック
代表取締役
製造業



L 阪口 彰
(S. 49年8月8日生)

京都城南L・C

(株)サカグチトレーディング
代表取締役
出張オイル交換



L 北川 剛
(S. 43年12月10日生)

彦根L・C

株式会社 近江ボード
代表取締役
化粧合板製造・不動産業



L 安藤 博
(S. 41年 2 月22日生)

彦根L・C

パナソニック電工(株)彦根工場
課長
電気機械器具製造業



L 大澤 隆令
(S. 37年 4 月11日生)

彦根L・C

ギャラリーオオサワ(有)
代表取締役
自動車販売・修理



L 木村 雄一
(S. 33年 4 月24日生)

近江八幡L・C

東京海上日動火災保険(株)
滋賀支店 近江八幡支社長
損害保険



L 萩原 光昭
(S. 33年11月21日生)

八日市L・C

御園産業 株式会社
代表取締役社長
廃棄物収集運搬



L 八木 進一
(S. 29年 6 月29日生)

大和郡山L・C

株式会社 八木
代表取締役社長
家電機器小売・カラオケ機器レンタル・販売



L 阿部 泰士
(S. 40年 7 月13日生)

奈良L・C

阿部クリニック
院長
医師



L 大辻 正樹
(S. 49年10月20日生)

彦根L・C

大辻税理士法人
税理士

ご冥福を お祈り申し上げます



故 L 生嶌 暢
京都東 LC

没 平成21年10月24日
享年66才

● ● ライオン歴 ● ●

2004年 9 月 入会
2007年度 環境委員長



故 L 松政 佳男
京都みやこ LC

没 平成21年 9 月12日
享年80才

● ● ライオン歴 ● ●

1975年12月 入会
1984年 クラブ幹事
1986年 地区 P R 委員
1990年 クラブ会長
1992年 2 R 2 Z Z C セクレタリー

- ・各宗石碑
- ・吉相墓碑
- ・新墓地御紹介



山科区史跡案内石碑（京都洛東 LC 寄贈）

- ・記念碑
- ・神社・仏閣石材
- ・石工事設計・施工

創業明治35年 品質第一 石匠位 一級技能士 お墓ディレクター



有限
会社

山本石材店

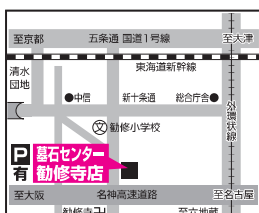


URL <http://www.yamaseki.com>

日曜・祝日も営業しております。営業時間／AM8:00～PM6:00



本店
〒607-8411
京都市山科区御陵大津畑町53
(京都薬大東隣)
電話 (075) 581-1915 (代)
FAX (075) 581-7600



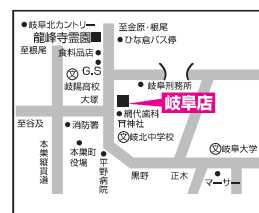
墓石センター(勤修寺店・工場)
〒607-8411
京都市山科区勤修寺瀬戸河原町1
(勤修小学校下ル)
電話 (075) 592-2350 (代)
FAX (075) 501-3122



大津店
〒520-0816
滋賀県大津市相模町2-44
(国道膳所)
電話 (077) 525-7777 (代)
FAX (077) 525-6974



雄琴店
〒520-0107
滋賀県大津市雄琴北2丁目27-12
(おごと温泉駅北)
電話 (077) 577-1234 (代)
FAX (077) 577-3838



岐阜店
〒501-1183
岐阜市則松1丁目28 (大塚北)
電話 (058) 239-9740 (代)
FAX (058) 239-8654

L 山本 嘉彦 (京都洛東 LC)

カネヨシ商事株式会社

- レンタルリプレースメント事業
- コンシューマー事業
- サニテーション事業
- ティッシュウォッシャー&ランドリーケミカル事業
- ペーパーおしぼり事業
- プロフェッショナルクリーン事業
- ホームクリーニング&コインランドリー事業

人は、五感で品質やサービスを感じ評価します。

利用する施設や用品の輝き、設備の充足。

外食レストラン、宿泊施設、レジャー施設、

学校、病院、老人介護施設などの

清潔、衛生、香り…。

私たちは、人の集まるところの

応援をいたします。

本 社

〒607-8301 京都市山科区西野山百々町40-3

TEL.(075) 595-0039 FAX.(075) 502-6301

<http://www.kaneyoshi-syoji.co.jp>

代表取締役社長 谷田光雄

L 谷田 光雄 (京都西 LC)

外国人研修生を受け入れ、 職場の活性化を図りませんか

外国人研修制度は、法務省入国管理局が所管する国際貢献を目的とする制度です。

研修生には、業務に対して意欲的な20歳代の若者が多く、日本で習得した技術・技能を自国の発展に役立てたいという使命感が強く、日本人社員の刺激にもなり、社内の活性化に繋がります。

当組合では、研修生の来日前の面接から入国に関わる手続き・配属後の管理までトータルにお世話をいたします。

(現在新規組合員入会募集中)

大和経済振興事業協同組合

理事長 尾 崎 峻

(土地家屋調査士 行政書士)

〒630-8303 奈良市南紀寺町3丁目62番地の14

TEL 0742-24-7064 FAX 0742-24-7127

E-mail yamatokumiai@hera.eonet.ne.jp

<http://yamato-kumiai.cocolog-nifty.com/blog//>

L 尾崎 峻 (奈良セントラル LC)